

## 【共同リリース】山梨県北杜市と世界最大級のホスピタリティグループ・アコーが展開する「グランドメルキュール八ヶ岳リゾート&スパ」が観光振興に関する連携協定を締結

北杜市の観光振興に関する官民連携による協定を締結



山梨県北杜市、フランス・パリを拠点とするホスピタリティグループ・アコー、およびグランドメルキュール八ヶ岳リゾート&スパによる連携協定締結式

山梨県北杜市（市長：上村 英司／かみむら えいじ）とフランス・パリを拠点とする世界最大級のホスピタリティグループ・アコー（本社:フランス、日本法人:エイ・エイ・ピー・シー・ジャパン、東京都港区、日本代表取締役:ディーン・ダニエルズ）、「グランドメルキュール八ヶ岳リゾート&スパ」（運営会社：ヤマナシ・ヤツガタケ2株式会社、代表取締役社長：真柳 宏二／まやなぎ こうじ）、は、北杜市の観光振興、環境に配慮したツーリズムの推進、新たなコンテンツの拡販に向け、2024年9月2日に連携協定を締結しました。

「グランドメルキュール八ヶ岳リゾート&スパ」は2024年4月1日にリブランドオープンし、国内外のお客様に地域ならではの魅力を体験してほしいという思いから、「#はなれ旅」を推進しています。

「#はなれ旅」とは、各地方のメジャーな観光中心地（＝「母屋（おもや）」）の一步先にある、その土地の文化が色濃く残る「離れ（はなれ）」の魅力の発見を促す、新しい旅のスタイルです。

今後は、三者にて官民連携の強化を図り、北杜市ならではの魅力を楽しめるサービスおよびコンテンツの提供を通して観光振興を目指します。

## ■協定・連携内容

- (1)観光振興に関すること
- (2)環境に配慮したツーリズムの推進に関すること
- (3)コンテンツの拡販と告知に関すること
- (4)その他、提携三者が、連携・協力に必要なと認められる事項に関すること

## ■協定締結の背景

北杜市は山梨県の南西部に位置し、雄大な八ヶ岳の山岳景観や美しい自然、満天の星を満喫できる地域です。日本名水百選にも選ばれている八ヶ岳南麓湧水群の代表格である三分一湧水（さんぶいちゆうすい）や大滝湧水（おおたきゆうすい）などが点在し、きれいな水にも恵まれています。インバウンド促進にも注力しており、これまで、タイ、ベトナム、台湾へ向けて積極的なPRも行ってきました。今後さらにインバウンドの促進を目指し、北杜市でしか体験できない上質な空間と豊富な自然資源を、より多くの方に接していただく機会を創出するため、フランス・パリを拠点とする世界最大級のホスピタリティグループ・アコー、およびそのプレミアムブランド「グランドメルキュール八ヶ岳リゾート&スパ」と互いに連携強化を図る運びとなりました。

## ■今後の展望

「グランドメルキュール八ヶ岳リゾート&スパ」は「Proudly Local～その地に、誇りを～」をコンセプトに、地元の食材を用いた食体験などを通して、五感でその土地の文化・慣習に深く浸ることができる滞在を提案しているホテルです。

北杜市には、雄大な山々から育む名水を活用した日本酒、ワイン、ウイスキーなどのお酒、日本有数の日照時間の長さであることを活かして作られるお米、高原野菜、甲州牛などの農畜産物など、世界に誇る多くの地元特産品があります。

本連携協定を通して、これらの特出した「北杜ブランド」に加え、まだ知られていない自然豊かな”絶景”や、北杜市に根付いている”伝統や文化”、地元の”人々”とのふれあいといった魅力を伝える体験プログラムの開発などを行います。また、互いが課題であると感じている冬の安定的な集客につながるイベントやプログラムの開発を行い、年間を通して国内外からの誘客を促進し、北杜市の観光の活性化を共に目指します。

## ■締結者コメント

**北杜市長 上村 英司**

今年4月に世界110か国でホテルを展開するアコーグループ様により、「グランドメルキュール八ヶ岳リゾート&スパ」がオープンし、世界の方々が魅力に思う施設が本市にできたことを大変嬉しく思います。本市は、景観においては、八ヶ岳をはじめとする日本を代表する山々に囲まれ、雲海の上に日本一の富士山を眺められる絶景の地で、名水や日照時間の長さを活かした日本酒、ウイスキー、ワインなどのお酒、甲州牛やお米、高原野菜など、多くの特徴ある特産品がたくさんあります。このような、本市の誇る魅力を最大限活用し、ここでしかできない体験プログラムを連携により共につくり上げ、より多くの方に満足していただけるサービスを「グランドメルキュール八ヶ岳リゾート&スパ」様と創出していただけることを大いに期待するとともに、海外からのお客様に満足される地にし、世界に本市の価値を発信できる場所にしていきたいと思っております。

### **エイ・エイ・ピー・シー・ジャパン 代表取締役社長：Dean Daniels (ディーン・ダニエルズ)**

北杜市、アコーおよび「グランドメルキュール八ヶ岳リゾート&スパ」三者のパートナーシップは、北杜市の観光振興に大きく貢献できると考えています。「グランドメルキュール八ヶ岳リゾート&スパ」は客室から望む八ヶ岳・南アルプスといった山々に囲まれた自然美と、レストランで提供する日本有数の長い日照時間が育てるみずみずしい食材、さらにホテル最上階の展望台からは煌めくような満天の星を楽しむことができます。今回の契約締結により、更にこの土地ならではの魅力を楽しめる宿泊体験を提供してまいります。

### **ヤマナシ・ヤツガタケ2株式会社 代表取締役社長：真柳 宏二 (まやなぎ こうじ)**

観光庁の調査によると山梨県における外国人観光客は昨年約140万人、そのうち北杜市は約6万人で、まだ伸びしろが十分にあります。多くの外国人はほとんど富士山周辺を訪れており、オーバーツーリズム問題が起こっています。八ヶ岳周辺は日本の原風景を持っており、私たちのホテルは大変素晴らしい場所にあります。ホテルでは毎日日の出とともに屋上を開放していますが、雲海越しの絶景の富士山が見えるところはそうそうありません。また山梨県はミネラルウォーターの生産量日本で、湧水地は美しい場所が多く、その水を使って作られる銘酒やウイスキーも外国人には大変魅力的だと思います。今回の連携協定を通じてより多くの外国人旅行者集客に尽力してまいります。

### **■北杜市について**

山梨県の北西部に位置する北杜市は、北は八ヶ岳連峰、南西は甲斐駒ヶ岳から連なる南アルプス、東は茅ヶ岳（かやがたけ）、北東は瑞牆山（みずがきやま）などの日本を代表する美しい山岳景観に囲まれています。また、清らかで豊富な水資源、高原性の気候、日本有数の日照時間、歴史的な町並みや高原リゾート地など、豊かな資源に恵まれた地域です。昨年度からインバウンド促進に注力しており、これまで、タイ、台湾、ベトナムを中心に、市長トップセールスの他、現地物産展、プロモーションなどを実施し、本市の認知度向上を図る取り組みを進めてきました。



初秋の八ヶ岳山麓

## ■グランドメルキュール八ヶ岳リゾート&スパについて

標高約1,000m、八ヶ岳の雄大な裾野に抱かれた自然豊かな場所に立つ高原のリゾートです。周囲には日本を代表する「富士山」をはじめ「北岳」や「南アルプス」「瑞牆山」などの山々を一望できる場所です。夜には満天の星を眺めることができます。このような大自然に囲まれた場所で、宿泊料金に夕食や朝食、ラウンジでのドリンクやお菓子、温泉、アクティビティ施設の利用が含まれたオールインクルーシブで滞在を満喫いただけます。



グランドメルキュール八ヶ岳リゾート&スパ

【所在地】 山梨県北杜市大泉町西井出8240番地1039

【TEL】 03-6830-3918（予約センター）

【URL】 <https://grand-mercure-yatsugatake-resortandspa.jp/>

【アクセス】 首都圏から約2時間。中央自動車道・長坂ICから車で約15分。

## ■グランドメルキュールについて

グランドメルキュールは、旅行者の想像力と飽くなき発見心に訴えかける魅力的なホテル体験を提供するプレミアムブランドです。約20年前にアジア太平洋地域で開業したのち、現在、その土地の文化や伝統と融合しながら全世界で約70のホテルを展開しています。フラッグシップホテルには、インドのグランドメルキュール・マイソール、ブラジルのグランドメルキュール・ベレン・ド・パラ、ブラジルのグランドメルキュール・リオデジャネイロ・リオセントロなどがあります。「Proudly Local～その地に、誇りを～」をコンセプトに、館内に漂うその土地を象徴するような香り、地元の食材を用いた食体験などを通して、五感でその土地の文化・慣習に深く浸ることができる滞在を提案します。

## ■アコーについて

フランス・パリを拠点とするアコーは、世界 110 ヶ国で 5,700 を超えるホテルやレジデンス、10,000 を超えるレストラン、バー施設を展開し業界を牽引しているホスピタリティグループです。45 を超えるラグジュアリー、プレミアム、ミッドスケール、エコノミーのホテルブランド、エンターテインメントやナイトライフの会場、レストランとバー、プライベートレジデンス、シェア宿泊施設、コンシェルジュサービス、コワーキングスペースなど、ホスピタリティ業界内で多様かつ完全に統合されたエコシステムを展開しております。業界内で最も急速に成長しているカテゴリーの 1 つであるライフスタイルホテルにおいては、数々のクリエイティビティ溢れるライフスタイルブランドを持つ ENNISMORE 社とのジョイントベンチャーにより、確固たる地位を確立しています。アコーは、他に類を見ない独自のブランドのポートフォリオと、世界中で約 33 万人のチームメンバーを誇っています。アコーの包括的なロイヤリティプログラムのメンバーは、毎日の暮らしの中で、様々な特典、サービス、体験へアクセスをすることが可能です。

ほかにも、毎日の暮らしでさまざまな特典をお楽しみいただける、ライフスタイルを重視した新しいロイヤリティプログラムとして、ALL - Accor Live Limitless も提供しております。また、Accor Solidarity 寄付基金、RiiSE、ALL Heartist 基金などの取り組みを通じて、グループはビジネス倫理、責任あるツーリズム、持続可能な環境保護、コミュニティとのかかわり、多様性、包括性を通じて前向きな行動を推進することに焦点を当てています。詳細については <https://group.accor.com> をご覧ください。

---

アコーのプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/52177](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/52177)

---

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

北杜市役所産業観光部観光課 観光振興担当 田澤 ゆか

TEL : 0551-42-1351 / FAX : 0551-42-5216

MAIL : tazawa-yuk@city.hokuto.lg.jp

ヘッドオフィスジャパン株式会社 マーケティング部 PRチーム

Email : hoj\_pr@drhm.jp